

Digital Slide system

デジタルスライドシステム

e-DS



独自に開発したソフトとハードを合わせたデジタルスライドシステム“e-DS”は、顕微鏡ライクな使い方で、簡単にスライドガラス標本の任意のエリア（最大1,200枚*1）のルーペ像を、デジタル画像として保存することができます。

デジタル化した画像は、専用のソフトウェアやWeb上で簡単に閲覧することができます。

*1 対物レンズ毎の画像取得範囲につきましては裏面をご覧ください。

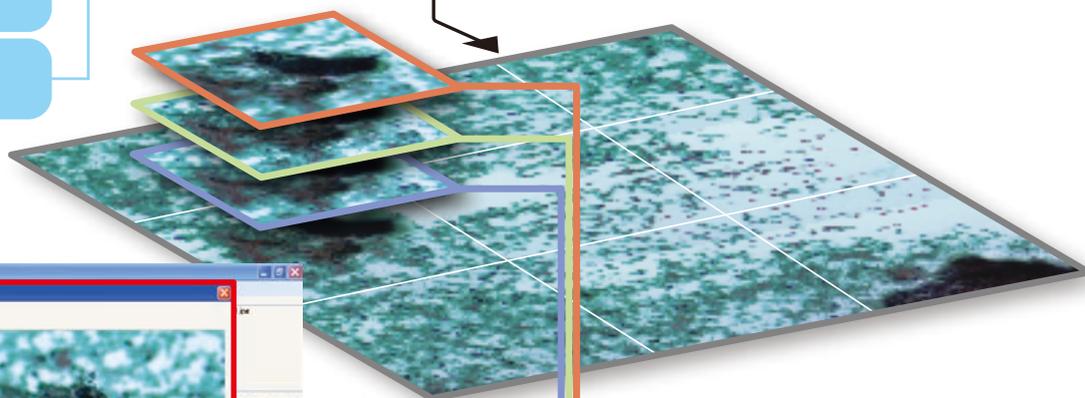
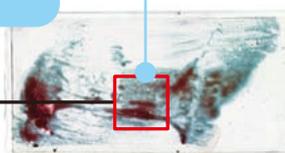
2 顕微鏡の粗微動部を使って、ピント調整を行う。

3 ソフト上の画像取込ボタンをクリック。

4 画像取込後、ステージは自動で次の位置へ移動。

5 2~4を繰り返す。

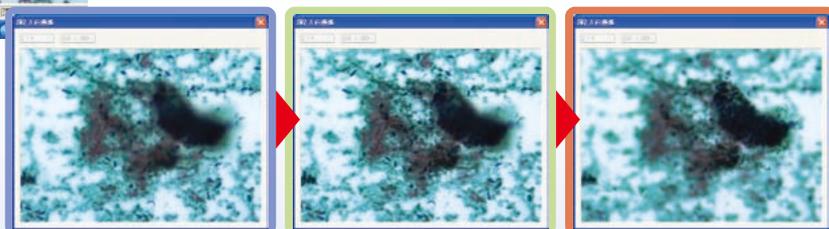
1 デジタル画像にしたい範囲をソフトウェア上で設定。



6 深さ情報がほしい時、平面画像取得後に（手動で）撮影可能。（数箇所撮影が可能）

任意の速さで画像を切り換えることができます（自動）。
さらに、マウスホイールをスクロールすることで、
画像を切り換えることができます（手動）。

7 平面画像と深さ方向の画像が1つになったデジタル画像を専用ソフトで閲覧。



【本装置でできること】

1

スライドガラス標本の
任意のエリアをデジタル
画像として保存出来ます

2

複数枚の画像を
タイリング処理し、
1枚の画像に出来ます

3

タイリングした画像を
専用のソフトウェアや
Web上で閲覧する
ことが出来ます

注) 1・2 は一連の流れで行います。タイリング処理のみの作業はできません。

◆ カンファレンスに！

みんなで同じ画像を見ることで理解度が違います。また、専門性の標準化を図ることが出来ます。

◆ 教育に！

深さ情報を観察することができます。

ソクラテックメソッドを用いた教育システムを検討中です。

◆ レア標本をデジタル画像で保存！

標本の劣化を防ぐことができます。

【本システムに必要なもの】

対象試料	対応スライドガラス	サイズ：76×26mm 厚さ：0.9～1.2mm
	対応カバーガラス	厚さ：0.12～0.17mm
顕微鏡	取付け可能な顕微鏡 ^{※2}	BX51/41、BX50/40
	対物レンズ	4X～100X
	コンデンサ	ハネノケコンデンサ

※2 BX以外はご相談下さい。

対物レンズ毎の 画像取得範囲	対物レンズ	縦	横
	4X	74	41
	10X	29	16
	20X	15	8
	40X	7	4

(単位：mm)

【本システムに含まれるもの】

電動ステージ	メインプログラムによる自動制御
デジタルカメラ	80万画素RGB3板式
PC	OS：WindowsXP
	メモリ：4GB
	HDD：80GB
制御装置	ディスプレイ 17インチLCDモニター
	ソフトウェア
保存形式	JPEG

⚠ 安全に関するご注意 ご使用前に(製品仕様書)をよくお読みの上、正しくお使いください

● 製品の名称、仕様、価格などは予告なく変更される場合がありますのであらかじめご了承ください。

【販売元】

KSオリンパス株式会社

<http://www.ksolympus.co.jp/>

〒163-1412

東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー12F 私書箱2524

TEL 03-3379-6002 FAX 03-3379-6008



ISO14001:2004
登録番号：E C03 J0394